

発行：ひたちなか市の環境を良くする会  
 会長 栗田 裕子  
 編集：広報委員会  
 監修：ひたちなか市環境保全課  
 TEL：029-273-0111 (内3312)

# 環境から版

## 夏本番！ 省エネ・節電にご協力を！！

家庭や事業所などの省エネ、節電を呼びかける運動として、7月4日(金)JR勝田駅において、「夏の省エネ・節電啓発街頭キャンペーン」を実施しました。(会員15名参加)

今回配布したポケットティッシュには、昨年度の『環境啓発ポスターコンクール』地球温暖化防止部門 最優秀賞 勝田第一

中学校 佐井川紫穂さんの作品を採用し、通勤・通学で駅を利用する方に手渡しました。

まだ暑い日が続きますが、熱中症にも気をつけて、省エネ・節電に取り組みましょう。(山形)



### 平成26年度総会開催

4月26日(土)ワークプラザ勝田で本間市長をお招きし、26年度総会を開催しました。

議事は、昨年度の事業・決算・監査報告、今年度の事業計画・予算・会則の一部改正および役員改選を提

案し、賛成多数により承認、可決されました。今回の会則の改正で、市外の方も賛助会員として入会していただけるようになりました。幅広い地域や世代の方に、ご協力やご意見をいただき、交流の場が広がることを期待しています。

また、今年度も引き続き実施する「名平洞水質浄化」事業が、本会の活動をきっかけに、市役所内で水質浄化プロジェクトの立ち上げにつながったことを報告しました。

今年度も、環境アيسカッション、環境講座、フードマイレージ講座、環境四季時計(祭り)、生ごみ堆肥化実証試験、森林保全活動などを行うほか、再生可能エネルギーの利用を推進する活動などに取り組んでいきます。

左記の環境イベントなど、少しでも興味がありましたらお気軽にご参加ください。

「環境を良くする会」の

### 行事・活動・募集

#### 《環境四季時計「夏祭り」 キャンドルナイト》

日時：8月30日(土)  
15時30分～  
19時15分

場所：東石川第2公園  
テーマ：キャンドルナイトで温暖化防止を考える

#### 《環境四季時計「秋祭り」

※消費生活展と同時開催》

開催日：11月2～3日  
(日・月祝)

#### 《森林保全活動》

- 第1回 10月18日(土)
- 第2回 11月15日(土)
- 第3回 12月20日(土)
- 第4回 1月17日(土)
- 第5回 2月21日(土)
- 第6回 3月21日(土)

時間：9時30分～12時

場所：市内美田多町地区

問合せ：磯前博巳

(029-264-1084)

#### 《募集》

##### 環境保全啓発ポスター

テーマ：環境に関する3部門

応募対象：小学生・中学生

募集期間：7月1日～9月30日

問合せ：環境保全課

(029-273-0111 代表)

『ひたちなか市の環境を良くする会』は、ひたちなか市が策定した「ひたちなか市環境基本計画」に基づき計画の推進母体として設立され、市民、民間団体、事業者及び市が互いに協力し、市民の身近な自然や環境を大切にすることを育むこと、また、環境保全行動の定着を図ることを目的に活動しています。

具体的には、ごみ問題、地球温暖化防止、自然環境保全のテーマ毎に取組を計画し活動を行っています。より多くの市民や事業者が参加・行動できるような事業を行いたいと張り切っています。

～会員を募集しています～ 問合せ・申込先：ひたちなか市環境保全課Tel.273-0111 (内3312)  
 市内に在住、通勤、通学している方。市内で活動している団体、事業所。一緒に活動しませんか？

ブログ [ひたちなか市の環境を良くする](#)

検索

# 環境ディスカッション 今回のテーマ

## 「良くする会の活力8%UPについて」 「わがまちのエネルギーを考えよう」



5月31日  
(土)生涯学習センター  
で、第三回(本年度第一回)環境ディスカッションを開催しました。

今回のテーマの二題「良くする会の活力8%UPについて(以下、活力UP)」と「わがまちのエネルギーを考えよう(以下、わがまちのエネルギー)」について四グループに分かれて討議を行いました。テーマごとの発表内容を少し紹介します。

### テーマその①

#### 「活力UP」について

・本会の知名度・魅力度を上げる仕組みを考え、行事やイベントに参加



しにくい原因を見つけ、参加しやすい環境作りをして若い会員を増やします。

- ・年齢の若さだけでなく、考え方や行動の若さが大切である。
- ・違う意見にも大切なヒントがある。話し合い考え合う時間を多くする。
- ・当会の活動に興味を持っていただくよう、会の魅力を発信していく。

### テーマその②「わがまちのエネルギー」について

#### エネルギー



・再生可能エネルギーの使用率を考え、わがまちの地形、海・平地・風・市民力などを有効に活かす。

- ・わがまちは、波力発電、海辺風力発電、休耕地を利用したソーラー発電、水田用水等の少水力発電、バイオマス発電とメタンガスなど、広範囲の可能性を秘めている。
- ・地元企業のエンジニアや学生を中心に、再生エネルギーの發明大会などを開催し、資金・知識などは市民力を活用する。利益を生むエネルギーと自分で消費するエネルギーを考えながら実現化に近づけていく。

各グループの発表と質疑応答の後、代表二名のクロストークを行ない、最後に参加者全員が感想をメッセージシートに記入して閉会しました。今回のディスカッションで出た意見などは、今後の会の運営に活かして参ります。

(若林)

フードマイレージ  
(=食料の輸入量 × 輸送距離)  
から地球環境を



地球温暖化の原因は、人間活動による温室効果ガス(主にCO<sub>2</sub>)の増加である可能性が極めて高いと言われています。

環境を良くする会の重要な取組みの一つに、温室効果ガスの削減があります。

本会では昨年に引き続き、フードマイレージは食料輸送の際の二酸化炭素排出量とらえ、その「フードマイレージから地球環境を考える」出前講座を実施します。

この講座は、買い物ゲームをしながら、グループ単位で互いに意見を出し合い、楽しく講座を進め、テーマである「私の食が世界・地球をつくる」を皆さんとともに考えたいと思っています。

本年度は、子供たちをはじめ、より多くの皆様に「フードマイレージから地球環境を考える」を広めようと、出前講座の案内を進めております。また、チームのスタッフも募集中です。ご希望の方は、ぜひ声をかけて下さい。

(山形)

# 生ごみ堆肥化実証試験、4年目

～ごみ減量から循環型社会を目指して、その取り組み～

生ごみ堆肥化試験に  
累計185世帯参加



生ごみの減量には、まず「生ごみを発生させない」と、次に「三角コーナー等での水切り」、さらには「生ごみの堆肥化」に取り組むなど、生ごみを減らすライフスタイルを確立させることが大切です。

その中で、本会が堆肥化実証試験に取り組んで4年目になります。1年目（平成23年）は給食残渣による試験、2年目からは一般家庭に生ごみの提供をお願いし、柳が丘自治会30世帯から1か月間回収した生ごみと給食残渣を使用、3年目は柳が丘自治会と東中根団地自治会100世帯（各50世帯）から3か

月間、4年目の今年は津田東自治会55世帯の生ごみと給食残渣を2か月間使用。3年間で計185世帯の方々にご協力いただいております。皆様が生ごみの分別を、工夫しながら楽しく続けておられるのを力強く感じています。

ご協力者の地域は、市内3地域となり、生ごみを堆肥化しごみを減量する取り組みが、徐々に認知されてきました。今後、地域でご協力いただける場合はご連絡ください。お待ちしております。（渡辺祥）

## 生ごみ堆肥化

### 作業効率向上する

今年度の生ごみ堆肥化実証試験は、労力の軽減と作業の効率化を図るために、機械を活用します。

手作業だった生ごみの計量は、衛生センターのトラックスケールを利用して算出できるようになりました。



混合 かくはん 作業中！

また生ごみと副資材のおかず、もみガラ、鶏ふんとの混合、かくはん、山積はバケット付耕うん機で行っています。

今年度は5トンの堆肥を完成させる予定です。昨年度製造した堆肥の効果試験も、昨年と同じ農家さんの芋畑や野菜畑で実証試験中です。

おいしい作物が出来るようお願いを胸に、心を込めて堆肥を作っております。興味のある方は是非ご参加下さい。お待ちしております。（阿部）

今年も自然環境の保全に向けて、活動を開始!! 皆様の参加をお待ちしております。

■美多田地区の竹林保全の取り組み  
5月に若竹の除伐をしました。今年度の本格的な伐採は秋・冬、10月から来年3月の第3土曜日午前中（9時30分～12時）に作業を行う予定です。

■竹炭焼き（伐採した竹の有効活用の取り組み）  
炭窯を新製しました。作業日程は適宜お知らせします。

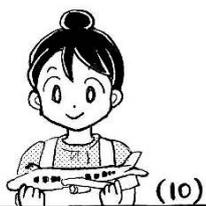
■名平洞の水質浄化の取り組み  
今回2度目となる、浮島（伐採孟宗竹を利用した竹筏）に、乳酸菌飲料容器を再利用した「ろ材」を設置し、微生物を定着させ水質浄化を促す計画をしています。（石井）

大切な 自然 未来へ

## かわらちゃん

ちゃん

たなべ ゆきこ



(10)



# 環境かわら版

## エコの達人 S&W 作

環子「ヨッコ、元気い〜」  
 良子「バテバテッ・・・だって毎日暑すぎない？」  
 環「ほんととねえ〜異常気象??」  
 良「頑張ってるのになあ〜・・・」  
 環「・・・?何を?・・・」  
 良「あのね、シャワーを短時間で済ませたり、洗濯はお風呂の残り湯でまとめ洗いたり、エコしてるのよ・・・」  
 環「我が家も子供や主人に、手や顔を洗う時、水道の水を使い過ぎるなあー!って命令してるの(笑)」  
 良「(笑)そっかあ。頑張ってるね」  
 環「お互い、地球を守りたいわね」  
 良「子供や孫のためにもね」  
 環「あっ、今度アクリルたわしプレゼントするね」  
 良「・・・んっ?・・・」  
 環「洗剤いらすのタワシ。最近自分でアクリルの毛糸で作ってるの」  
 良「へえ〜。エコ達人だね(笑)」

「今年は何時きから参加したい」と事業継続の要望と協力の声があり、今年も8月に種時きを実施いたします。

なお、当事業は随時参加者を募集しておりますので、自給自足から身近な環境問題を考えてみませんか。(原口)



刈り取り後の畑(昨年11月)

地産地消や自給自足は環境問題を考える上で大きなテーマの一つです。今回、まずは体験することが大事と考え、そばを題材に実践してみました。



参加者の感想から、

「今年は種時きから参加したい」と事業継続の要望と協力の声があり、今年も8月に種時きを実施いたします。

なお、当事業は随時参加者を募集しておりますので、自給自足から身近な環境問題を考えてみませんか。(原口)

## 新事業

### 種時きから自給自足を考える

ら、美味しくいただきました。

大半が農業初心者でしたが、経験者の指導のもと『そばの種を蒔き、育て、食べる』という貴重な地産地消と自給自足を、ささやかながら体験しました。



## 編集者だより

毎年、梅雨が近づくと梅の成り具合が気になります。春の寒波で実の成育はどうか、必要量は購入可能かと心配になります。今が一年分の梅干し作りが一番力が入る季節で、40キロの梅干しの仕上がりを楽しみに梅仕事を開始しました。

四季の恵に感謝し、豊かな自然を次世代に渡すのは、今を生きる私たちです。地球環境のためには、温暖化防止であり、地産地消、ごみ減量、節電等、できることから始め継続させることが重要なだと改めて感じました。(渡辺祥)

環境かわら版では、今後もより良い環境情報を発信できるよう、皆様のご感想をお待ちしております。

また、当会の活動に関心や興味がある方・各事業に参加をご希望の方は、ぜひご連絡下さい。

## ひたちなか市の環境を良くする会 事業所会員の紹介

<p><b>セイエヤ</b> ひたちなか馬渡店</p>	<p><b>Bio Power</b> 木質バイオマス発電所 (株) バイオパワー勝田 ひたちなか市高野 1974-1 TEL029-270-3341</p>	<p><b>Hitachi Koki</b> 日立電動工具</p>	<p>私たちは、 美しい地球を次の世代へ!</p> <p>のスローガンのもとに、一丸となって地球環境の継続的改善と環境汚染予防活動を推進しています。 園日立製作所水戸事業所</p>	<p>ガーデン・エクステリアのデザイン・施工 <b>Maki planning</b> http://www.mams-garden.com/ プロが選ぶガーデン雑貨の専門店 <b>Mam's garden</b> http://www.makipla.com/</p>	<p><b>リコーインダストリー(株) 勝田事業所</b> インクジェットヘッド ドットインプリンタ ひたちなか市武田1060 www.industry.rioh.co.jp</p>
<p>廃棄物の中間処理施設 <b>KATSUTA</b> 株式会社 カツタ ひたちなか市高野1968-2 TEL(029)270-3711代 http://www.eco-katsuta.com/</p>	<p>廃棄物からエネルギーへ  私たちの使命は 地球をつなげること 勝田環境株式会社 ひたちなか市高野2-514-2 TEL(029)272-2141 http://www.katsuta.co.jp</p>	<p><b>KOMATSU</b> コマツ 茨城工場 〒311-0004 茨城県ひたちなか市高野168-46 http://www.komatsu.co.jp/</p>	<p><b>Sinary</b> 100% 脱石油 化粧品・日用品・ アロマまで、石油系化学物質を使わない、人と環境を守る製品です。シナリー一樹季(株) TEL029-271-0766</p>	<p>ひたちなか・東海 ハイトラスト株式会社 ひたちなか市新光町 103-2 TEL(029)265-5371</p>	<p><b>会員募集</b></p>